

期間限定で「GI Yamanashi」 認定ワインを通販サイトで販売

山梨県ワイン酒造組合

新型コロナウイルスの影響で、ワイナリーを訪れる観光客の減少、飲食店でのワイン消費の減少など、国内外のワインの売上が落ち込んでいる。こうした状況の中、山梨県ワイン酒造組合（安蔵光弘会長 組合員 84 社）は、国が指定した「GI* Yamanashi」のワインを販売する通販サイトを期間限定で開設、新たな需要拡大の取り組みを始めた。

「GI Yamanashi」は、山梨県産のぶどうのみを原料とし、県内で醸造から貯蔵、出荷されるまでの基準を満たした銘柄のみが表示することができる商標の制度。現在 50 ワイナリーで累計 2,000 本のワインが認定を受けている。

通販サイトでは、「GI 山梨ワインを飲もう！」をテーマに 9 月 26 日～12 月 24 日の

間にサイトに会員登録をしてワインを購入した先着 500 人を対象に、総額 150 万円分のクーポンの配布を計画した。また、新規顧客の取り込みも視野に入れ、買い物ごとに発行される 3,000 円のクーポンを利用して再度購入もでき、配送も無料とした。

また、県内ワイナリー 15 社の「GI Yamanashi」の認定を付けたワインを甘口、辛口、スパークリングなど、呑み比べができる 6 本入りのセット商品を 7 種類開発し 500 セット販売したところ、開始から僅か 11 日間で販売終了となった。

組合の担当者は「予定した 500 セットは予想よりも早く完売した。また、90%以上は県外からの注文で、県産ワインに対する評価の高さを再認識できた。この機会に高品質な山梨県産ワインを多くの人に楽しんでもらい、県産ワインのファンを増やしたい。」と語った。

組合では、今後、オンラインを活用したテイスティングイベントを実施する計画で、準備を進めている。



GI山梨ワインECサイト

※GI (Geographical Indication) : GIは「正しい産地」であること、「一定の基準」を満たして生産されたことを示す「地理的表示 (GI)」です。